

2022 年 1 月 16 日(3 週目) 主日礼拝

「良いわざに熱心なキリストの民」(テトス 2:11-15)

パウロが、テトスにあてた手紙である。パウロの殉教的な内容が書かれている。どのように伝道すべきかを指示する内容が書かれている。パウロは、釈放をされた後にテトスと一緒にスペインまで宣教をした。伝道・宣教の夢は必ず答えられる。無事に宣教を終えた後にクレテ教会の宣教をするようになった。

1.サタンの民	2.キリストの民	3.伝道者の旅程
▲クレテ人は、うそつきのなまけ者であった。もともとの人間は、サタンの民であるからである。人間は誰もこのような性質を持っている。 ○しかし、本来の人間は、神様の形であったが、悪魔の奴隷になった時から全てのものを失ってしまった。 1)ヨハネ 8:44(あなたがたは、あなたがたの父である悪魔から出た者であって、あなたがたの父の欲望を成し遂げたいと願っているのです。) ・悪魔は偽りの者である。すなわち嘘つきである。 ・悪魔の子どもであったからである。 ・日本は、悪魔の偽りの本などに騙されている。 2)ヨハネ 10:10(盗人が来るのは、ただ盗んだり、殺したり、滅ぼしたりするだけのためです。わたしが来たのは羊がいのちを得またそれを豊かに持つためです。) ・サタンの奴隷は悪いけどものの性質を持っている。 ・悪魔の特徴は、殺したり滅ぼしたりする者である。 ・悪魔は、宗教を通して人々を滅ぼしている。 ・正しいもののようにして、他の人を滅ぼしている。 ・クレタ島では昔から戦争が多く、盗んだり、滅ぼしたりして生きていくしかなかった。 ・太平洋戦争の時には、インパール作戦で多くの若者が無残な死を遂げるようになった。 3)テトス 1:12(彼らと同国人であるひとりの預言者がこう言いました。「クレテ人は昔からのうそつき、悪いけどもの、なまけ者の食いしんぼう。」) ・悪魔の霊に捕らえられているから、なまけ者の生活をして何も思わないようになっている。 ・宗教をつくったものは、全て偽りの預言者である。 ・キリストは、悪魔の奴隷から解放して下さった。 ・ただ信じるだけで恵みによって救われる。	▲悪魔の奴隷になっていた私が、救われてキリストの民になった。 1)忠誠 ・サタンに忠誠をするか、キリストに忠誠するか二つに一つ。 ・私達はキリスト民となり、キリストに忠誠する者となった。 ・キリストに忠誠をする決断をすると聖霊充滿が与えられる。 ・キリストに忠誠する事を決断する時に正しい生活になる。 ・聖霊充滿になると伝道宣教の思いが出てくる。 ○テトス 2:14(キリストが私たちのためにご自身をささげられたのは、私たちをすべての不法から贖い出し、良いわざに熱心なご自分の民を、ご自分のためにきよめるためでした。) ・悪魔の奴隷であった私達を解放するために一人子を遣わした。 ・キリストが奴隷のように低くなり十字架で死なれた。 ・キリストは今も生きておられる。 ・私達はキリストに忠誠して生きていくように。 ・イエス様を信じて伝道・宣教にオールインをしなければ、災いが下るしかない。 2)世界宣教-マルコ 3:13-15(イエスは山に登り、ご自身のお望みになる者たちを呼び寄せられたので、彼らはみもとに來た。そこでイエスは十二弟子を任命された。それは、彼らを身近に置き、また彼らを遣わして福音を宣べさせ、悪霊を追い出す權威を持たせるためであった。) ・私達は、世界宣教のために命をかける。 ・私達がサタンの国をつぶすようになるべきである。 ・キリストに忠誠をする時に神様の恵みが臨まれる。 3)サタン ・イエズス会がカトリックの国を造るために命をかけた。 ○プロテスタントの宣教として、ドイツ人のツィンツェンドルフが出てきて、キリストのために命をかける決断をした。 ・伝道と世界宣教のために命をかける者となるように。 ・キリストに忠誠する決断をすると全てのものがついてくる	▲私達は伝道者の旅程に行くように。 1)残りの者 ・使徒 1:1(キリスト),3(神の国・世界宣教),8(聖霊) ⇒キリストを信じる人に、聖霊充滿を下さり、世界福音化を出来るようにする。 ・私が日本福音化、世界福音化の為に生きる。 ・伝道、宣教にオールインをすることである。 ・世界宣教のために聖霊充滿を受けるように。 ・朝、昼、夜に世界福音化のために祈り、私を通して、世界宣教を出来るように。 2)巡礼者 ○3・9・3 ①3 御座の祝福:三位一体の神/インマヌエル/5 力 ②9 つの御座の能力 ・3 セッティング:創 1:27/創 2:7/創 2:1-18 ・3 つの超越: 御座/時空間/237 国に光 ・3 つの空前絶後: 私/教会/業 ③3 つの時代の祝福: 牧師/重職者/レムナントと副牧師 3)征服者 ・サタンの国をつぶして、サタンのものを奪うものとなるように。 ▲結論 ・70 人弟子、70 地教会 ・レムナントは世界宣教をする者となる。

現場地教会(2022年1月16日～2022年1月23日)

【賛美】「イエスわが王よ」

1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ

私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ

2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ

われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「良いわざに熱心なキリストの民」(テトス 2:11-15)

【讚美】 350 わが罪きよめて

【祈り】

①教会の祈りの課題

※御国イザヤ牧師に聖霊充滿と5つの力が与えられるように。

②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。

③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム・祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

福音宣教教会 祈り題

1. 福音宣教教会(ローマ 16:20、25-27)
2. 主任牧師(使徒 6:4、アモ 3:7、創世記 18:17)
3. レムナント(イザヤ 6:13)
4. 癒し(使徒 19:8-20)
5. 日本神学校、東日本神学校(Ⅱ列 6:8-23)
6. 200 都市(創世記 41:36-38)
7. 1000 大学(使徒 19:9-10)
8. 日本総会教会(使徒 6:4、コロ 4:2-3)
9. 日本 8000 教会(使徒 17:1-3)
10. 本部、柳牧師(138、14、24、25、00、237)
11. 日本をキリスト教国家とする(使徒 18:9-10)
12. 237 宣教、太平洋・インド洋宣教(マタ 24:14、使徒 1:8)

契約の祈り (主日礼拝)

お知らせ

○東京・熱海伝道キャンプ 1月17日(月)～19日(水)

○主任牧師宣教学講義

1月 24日(月曜日)14:00～18:30

25日(火曜日)9:30～17:30

福音宣教教会

主管牧師：御国イザヤ

名古屋市中区栄5丁目23-8／tel:052-238-6003

主日(日曜)1部礼拝 7:00 ／ 2部礼拝 10:00 ／ 3部礼拝 12:00